

会場のご案内

岡山プラザホテル[4階:鶴鳴の間・5階:延養の間]

〒703-8256 岡山県岡山市中区浜2-3-12
Tel:086-272-1201 Fax:086-273-1557
<https://www.oplaza-h.co.jp>



公共交通機関(電車・バス・タクシー等)をご利用の場合

JR西川原駅より徒歩12分

- 岡山駅バス乗場11番より宇野バス「東岡山線」8分
→浜(岡山プラザホテル前)バス停より徒歩0分
- 岡山駅バス乗場1番より後楽園バス「岡山駅⇄後楽園」10分
- 岡山駅バス乗場1番より岡電バス「岡山駅⇄後楽園」
ノンストップ便増便7分→後楽園バス停より徒歩5分
- JR岡山駅よりタクシー5分
- 岡山空港よりタクシー30分

お車をご利用の場合

岡山I.C.より20分

駐車場(30分/300円・収容台数250台)
昼間最大(7:00~23:00)3,000円/夜間最大(23:00~7:00)1,000円
(割引サービス対象) ○ご宿泊無料 ○お食事3時間無料/喫茶2時間無料
○ご婚礼・ご宴会5時間まで無料
※割引サービスを受けるには、駐車券を割引機でチェックする方法とサービス券
を利用する方法があります。ご利用施設により異なります。



石を愛するコミュニティ



〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階
Tel:03-3251-7671 Fax:03-3251-7681
<https://www.japan-stone.org/>

祭

いし あたま
やわらかい石頭になれ!

メジャー石だけじゃない! 中国・四国地方の希少石

祭りだ祭りだ石祭り! みんな集って楽しんで
いまは幻の貴重な石を心に刻んで次世代へ



第14回

定時総会

@OKAYAMA

2023.6.16 fri

岡山プラザホテル 〒703-8256
岡山県岡山市中区浜2-3-12

2023.6.17.sat

[エクスカージョン]

西本教授と巡る石探検ツアー

~桃太郎伝説ゆかりの地と倉敷美観地区のすごい石~

石を愛するコミュニティ



定時総会ご参加には事前申し込みが必要となります。
「専用申込書」にてお申し込みください。

第14回 定時総会 @OKAYAMA

総会テーマ

祭 [総会:石祭 / 祝賀会:岡山祭]

総会日時・場所

2023年6月16日(金)・岡山プラザホテル(4・5階)

エクスカージョン日時

2023年6月17日(土) 西本教授と巡る石探検ツアー(昼食付き)

両日共、ご参加には事前申し込みが必要となります。別途「専用申込書」にて必ずお申し込みください。

◎6/15・16ストーンアシスト同時開催(詳細は別途)

6.16 fri

6月16日(金) 総会・基調講演・祝賀会 スケジュール

総会コンセプト

やわらかい石頭になれ!

参加費 総会のみ:無料 / 基調講演: ¥1,000 / 祝賀会(着席ビュッフェ): ¥10,000

13:00~ 受付(4階)

14:00~15:30 第14回 定時総会(4階)

基調講演: 愛知大学 西本昌司 教授

石ブームふたたび! 近代日本を支えた中国・四国地方のすごい石

15:45~18:00

日本の高度成長を土台から支えてきたと言われている国産石材のすごい話を堪能していただきます。石屋を悩ます「石のキズ」が何なのか。首都圏の歴史的建造物と中国・四国地方の石材との関係、その石種の持つ物語など、日々扱っている「石」の知っているつもりで知らなかったすごい一面を発見してください。

特別企画(展示) 中国・四国地方の幻の石

近年、さまざまな事情から採掘を終了し幻となった、中国・四国地方の銘石をご披露します。

祝賀会(5階) 岡山に来たなら、これせられえ。

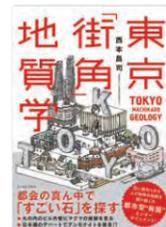
18:30~21:00

名水あるところに名酒あり。豊かな水量と水質の恩恵を受けた岡山県の銘酒で地区対抗き酒大会や、備中国総社宮の夏恒例行事「力石総社」で使う本物の力石で力自慢大会を行います。我こそは!という皆さまのご参加お待ちしております。岡山ならではの楽しみください。



西本昌司 教授 愛知大学教授、博士(理学:名古屋大学)

専門は地質学、岩石学、石材。「アングラ=underground」つまり「地下」のサイエンス(地球惑星科学)を楽しむ石好き。崖や川原の石、ビルの石材、城の石垣などに萌える変わり者。最近「街角地質学者」ということになっている。広島県三原市出身。筑波大学第一学群自然学類卒、同大学院地球科学研究科修士過程修了、名古屋市科学館学芸員などを経て現職。著書に「観察を楽しむ特徴がわかる岩石図鑑」(ナツメ社)「東京「街角」地質学」(イーストプレス)、「街の中で見つかる「すごい石」」(日本実業出版社)など。



6.17 sat

6月17日(土)
エクスカージョン
スケジュール

※予定は変更になる場合がございます。

西本教授と巡る石探検ツアー

~桃太郎伝説ゆかりの地と倉敷美観地区のすごい石~

参加費: ¥9,000 バスツアー(昼食付き)定員30名※先着順

9:00 出発: 岡山プラザホテル

9:30-10:00 吉備津彦神社

10:30-11:45 倉敷美観地区・昼食

12:00-15:00 石探検ツアー

15:50 解散: JR岡山駅

吉備津彦神社

桃太郎のモデルとなった吉備津彦命(きびつひこのみこと)を祭る神社。伝統的な神社建築の建物と深い緑の樹木が一体となった景観は荘厳華麗な雰囲気です。本殿は県指定の重要文化財に指定されています。古代より神の山として崇拝された「吉備の中山」は神が降りる場所とされ、パワースポットとして知られています。夏至の日には朝日が鳥居の正面から昇ることから「朝日の宮」とも呼ばれています。境内には、六段に築き上げた大基礎の上に総高12m、台石の最下段の一边が8m、基礎・竿・中台・火袋はそれぞれ一石造りで、火袋の縦の長さは1.1m、横幅1m、笠石は3.6m四方で広さが8畳敷きもあるという、江戸時代末期の安政6年(1859年)に建てられた日本一の石灯笼があります。

倉敷美観地区

江戸時代初期の寛永19年(1642年)、江戸幕府の天領に定められた際に倉敷代官所が当地区に設けられ、以来備中国南部の物資の集散地として発展した歴史を持ちます。倉敷川の畔から鶴形山南側の街道一帯に白壁なまこ壁の屋敷や蔵が並び、天領時代の町並みをよく残しています。1969年に倉敷市の条例に基づき美観地区に定められ、1979年(昭和54年)に県内2件目の重要伝統的建造物群保存地区として選定されました。また、1930年(昭和5年)に建てられた日本最初の西洋美術館大原美術館や1888年(明治21年)に代官所跡地に建てられた旧倉敷紡績工場の建物を改修・再利用した観光施設倉敷アイビースクエア等も当地区を代表する建築物です。



実行委員長
岡山県支部長

小野純子

岡山県は中国・四国地方のハブ駅として通過点としての利用が多く、「鳥取・島根より目立たない県」「中国・四国地方の知っている県を並べ余った所」など言われておりますが、一年を通して温暖な気候に恵まれるため過ごしやすく、観光や絶景スポット、B級グルメまで幅広く楽しむことができる魅力溢れる素敵な都市です。また、古くから沢山の花崗岩が採石されており、全国に石材だけでなくその技術力も発信してきた歴史もあり、石材業界とは縁の深い場所でもあります。

2023年はコロナ感染拡大も落ち着き、新しい時代や新常識の確立に向けて柔軟な対応を求められる変化の節目の年と言われています。「石屋だけに頭がかたい」と言われず、多様化するニーズに柔軟く答えていくために、日々の生業としている「石」を多様な面から見て、知って、楽しんでいただければと思います。梅雨の季節での開催となりますが、「晴れの国岡山」!当日は、きっと晴れるに違いありません。ぼっけーおいしいもん用意してまっとうけー、岡山にこられえ。



一般社団法人
日本石材産業協会 会長

森田浩介

総会では、この一年何をして、いくら使ったかを報告します。そして来年は何をするつもりでいくら使うかも話します。みんなで決めないといけない大事な事柄を決める場でもあります。でもそれだけではありません。せっかく集まるわけですから楽しいことをしたくなります。そうです。お祭りです。

では、お祭りの「たしなみ」って何でしょう。まずはお祭りの現場にいます。さらに楽しむなら参加することです。お神輿は側で見ているのも楽しいですが、担いだ方がもっと楽しいです。岡山での総会は2年越しの念願です。みなさんのお越しをお待ちしております。